

週	曜日			勉強内容	備考
1 週間目	日曜日				
	月曜日	10時間	120分(90分)	テキストを読む。 平成22年度[春期][秋期] 基本情報技術者 合格教本 や 平成22年度[春期][秋期] 応用情報技術者 合格教本 を使用。	各章の始めに付箋紙(25mm*75mm)を貼り、次の章の付箋紙を目標に読み進める。 ペンやマーカーを使っての書き込みや傍線・マーキングは一切行わない。 章末問題は必ず解く。答えは大きめの付箋紙(50mm*75mmなど)を貼って、 そこに答えを書く。 間違えたら、該当部分を読み返す。
	火曜日		120分(90分)		
	水曜日		120分(90分)		
	木曜日		120分(90分)		
	金曜日		120分(90分)		
土曜日					
2 週間目	日曜日				
	月曜日	10時間	120分(90分)	問題演習ソフト(DEKIDAS)を「過去問題モード」で解く。	制限時間を150分 90分へ変更。 なかなか覚えられない部分(用語や計算式など)を、 テキストやネットなどを参考に メモやノートに手で書き出す。 スキャナやプリンタも活用。
	火曜日		120分(90分)		
	水曜日		120分(90分)		
	木曜日		120分(90分)		
	金曜日		120分(90分)		
土曜日					
3 週間目	日曜日				
	月曜日	10時間	120分(90分)	過去の午後問題を解く。	IPAのサイトの情報処理技術者試験からダウンロード。 制限時間を150分 90分へ設定。
	火曜日		120分(90分)		
	水曜日		120分(90分)		
	木曜日		120分(90分)		
	金曜日		120分(90分)		
土曜日					
4 週間目	日曜日				
	月曜日	4時間	120分(90分)	問題演習ソフト(DEKIDAS)を「ジャンル別モード」で解く。	制限時間を150分 90分へ変更。
	火曜日		120分(90分)		
	水曜日	4時間	120分(90分)	問題演習ソフト(DEKIDAS)を「過去問題モード」で解く。	制限時間を150分 90分へ変更。
	木曜日		120分(90分)		
	金曜日	10時間	120分(90分)	過去の午後問題を解く。	IPAのサイトの情報処理技術者試験からダウンロード。 制限時間を150分 90分へ設定。
土曜日		120分(90分)			
		120分(90分)			
	日曜日			試験当日	書き出したメモやノートを読み返す。

48時間

1 回あたりの勉強時間は、2 時間(120分)。実際にはそのうちの90分だけ勉強する。

1 回あたり 2 時間以上の勉強は、集中力が続かないのでやらない。

書き出したメモやノートは、移動時間や待ち時間などの合間に繰り返し読む。